

平成から令和に改元された初年度。初の10連休となったゴールデンウィーク期間中の旭山動物園の入園者数は、天候にも恵まれ昨年を7割近く上回る好調な出足となりました。

今年も当協会で観光客のニーズに応えるべく発行している便利な入園券「旭山動物園おもてなし券」、「よくばりチケット」はGW期間中も好評を得ました。特によくばりチケットは、観光客に旭川での滞在時間を延ばし、プレミアムサービスを足掛かりに飲食や購入を促すことを目的としているので、今後もさらに発展・拡大させていきたい企画です。

また、大会や会議の開催を誘致・支援する活動の一環として、新たなコンベンションバッグの作成、販売を開始し、主催者や参加者の満足度向上の取り組みにも力を入れています。

旭川をはじめ上川中部1市6町が参画して新たな観光地域づくりを目指す「(一社)大雪カムイミントラDMO」が本格的に始動しました。冬季スノーリゾート地の形成を目指し、DMO自らが旭川市から運営委託を受けたスキー場「カムイスキーリンクス」はこの3月に上々の滑り出しのうちに初年度の営業を終えました。DMO法人には、今後当地の四季明瞭で豊かな自然、一次産品を素材とする新鮮な食の数々、優れたものづくり産業や高度な医療技術、充実した都市機能などの地域特性を最大限生かした新たな観光地域づくりに向けて、牽引的な役割を果たしていくことが期待されています。

## 旭川観光トピックス

- 旭川市が平成30年度の観光統計情報を発表  
宿泊延べ数は目標の外国人20万・総数100万を  
超えて外国人24万・総数108万人となった

- 旭川空港-仁川空港(韓国)の定期便が復活!  
R元年6月1日より大韓航空機が就航
- 「大雪山周辺におけるアイヌ文化」  
H30年5月 日本遺産に認定(道内3例目)

## コンベンションバッグの発売



← バッグの全面デザイン

← 使用イメージ

今年度からコンベンションバッグを1枚150円で販売しています。

旭川の名物・名所をイメージしたオリジナルデザインのバッグで、A4サイズの資料も楽々入るサイズの紙バッグです。雨に強いコート紙製で、コンベンション参加後にもご利用いただき、旭川での開催を広く多くの方にPRしていただけたらと期待しています。

以前から大会・コンベンションの資料やお土産入れとして主催者様からご好評をいただいています。今年度は5,000枚を作成し、すでに複数の大会主催者様にご注文いただいています。協会に実物がありますので手に取ってご覧ください。

大会・コンベンション開催時はぜひご利用ください。

## おもてなし券・よくばりチケットの販売



今年もお得な入園・入館券「おもてなし券」「よくばりチケット」を販売開始しました。

「よくばりチケット」は従来の「旭山動物園」+「雪の美術館」に加え、「上野ファーム」「三浦綾子記念文学館」の入園、入館も選択できるようになり、幅広くお客さまのご要望にお答えできるチケットになりました。

昨年好調だった旭山動物園の1泊2日券「おもてなし券」も引き続き販売しております。

両券ともプレミアムサービス付で、会員の皆さまのご協力を得て、お土産や飲食の割引など特典が用意されており、観光客に大好評です。インバウンド向けの英語のリーフレットも準備しました。

お客さまへの販売、プレミアムサービスご利用に、引き続きご協力をお願いいたします。

## ゴールデンウィークの観光動向について

GWの10連休中は旭川市内及び近郊のいずれの観光施設も入込数は好調で、観光物産情報センターの案内カウンターは多忙を極めました。今年の傾向としては、近年増加しているインバウンドよりも、国内旅行者が多く見受けられました。

情報センターでは、旭山動物園の案内が非常に多く、一時動物園で入園チケットを買うのに1時間もかかっているとの報告を受け、その後「おもてなしチケット」の販売に力を入れて、好評でした。動物園は旭山公園夜桜祭りとも重なり、特に5月5日は混雑したようです。

この時期花が見たいとの要望が多く、GW前半はカタクリの咲く男山自然公園、後半は桜の見ごろで旭山公園、神楽岡公園、常磐公園など桜の名所、上野ファームへの案内が多くありました。

今年度から「よくばりチケット」の対象施設に上野ファームが加わったことから、上野ファームでのよくばりチケットの販売が増え、動物園と双方を回る観光客が増加したようです。

また、レンタサイクル事業も好調で、20台の自転車はフル稼働でした。

表) 観光物産情報センターでの窓口案内件数

日	前年	本年	前年比
4/27	140	216	154%
4/28	227	215	95%
4/29	271	314	116%
4/30	273	297	109%
5/1	209	402	192%
5/2	191	357	187%
5/3	303	434	143%
5/4	265	296	112%
5/5	208	173	83%
5/6	208	149	72%

黒が平日、青は土曜日、赤は日曜日と祝日

## 7月以降に開催される 大会・コンベンション予定

日	大会名
6/8	第87回北海道音楽大行進
7/12	第89回民事介入暴力対策旭川協議会
8/1	上川教育研修センター教育講演会
8/1 ～2	第46回北海道情緒障害教育研究大会旭川大会
8/4	第19回日本口腔ケア協会学術大会

日	大会名
8/22 ～24	第40回北海道国際理解教育研究大会上川・旭川大会
8/22 ～24	第46回全国海外子女教育・国際理解教育研究大会北海道大会
9/14 ～16	北の恵み 食ベマルシェ2019
9/23	こたんまつり

## 旭川で行われている観光事業例

### 星野リゾート OMO 7 旭川 「Go-KINJO (ご近所)」

星野リゾートのOMO (おも) は、「旅のテンションを上げる都市観光ホテル」をコンセプトに誕生しました。ホテルを中心とした街全体をひとつのリゾートとして捉え、ゲストにはホテルにこもらず、街にでかけてほしいと考えています。

「Go-KINJO (ご近所)」は、地元民だから知っている街の情報を提供し、旅をサポートするサービスで「ご近所ガイド OMOレンジャー」や、ホテルから500歩圏内を表した「ご近所マップ」など4つのコンテンツで構成されています。

「OMOレンジャー」は、街の平和を愛し、旅人のテンションを上げることを使命とした街のヒーローです。

「散歩」や「お酒」など、得意分野があるOMOのスタッフがユニフォームを装着し出動します。昨年現在までの利用者数は2,500名超。利用されたゲストからは「何度も来ているけど、旭川ってこんな街だったんだ!」「旭川にまた来たい」など嬉しいコメントが寄せられています。

### カムイスキーリンクス 冬季シーズン来場者 対前年比26.7%増

雪の訪れが遅く、昨シーズンに比べて13日間も営業期間が短かったにもかかわらず、来場者数は26.7%増の98,684人(77,878人)、うち外国人は4,499人(3,746人)で20.1%増と、大幅な伸びで今期の営業を終了しました。

外国人については従来の豪州や欧州、北米方面のほか、中国、台湾などのアジアエリア(1,458人で52.0%増)からの伸びが顕著となっています。

また、期間中はキャンモアスキー場(東川町)や比布スキー場行きのシャトルバスも運行、旭川を中心とした都市型スノーリゾートエリアの楽しみ方をアピールしました。

また、2月下旬には「Hokkaido Snow Travel Expo 2019 in KAMUI」が海外各国からのゲスト43名を招へいして旭川で開催されました。

二セコヤルスツなどとは異なる「旭川」という都市機能を一つの冬の観光資源に当地域の冬季の入り込みが、今後も一層増えていくことが期待されています。来季の営業がいよいよ楽しみです!